資料４

水産市場再整備基本構想（案）について

１　基本構想策定に係る検討経緯

水産市場再整備基本構想の策定に当たっては、令和７年１月に小田原市卸売市場審議会へ諮問して以降、生産者、買受人、卸売業者等の市場関係者をはじめ、関係者との丁寧な意見交換を重ねながら、検討を進めてきた（これまでの経緯については下表を参照）。

また、基本構想（案）の取りまとめに当たっては、サウンディング型市場調査（令和８年２月）において民間事業者から受けた提案等を踏まえ、市場関係者の負担軽減を図る観点から、施設計画等を再検討したものである。

年月・検討組織等		主な検討内容等
令和７年(2025 年)		
１月	審議会	・小田原市公設水産地方卸売市場再整備基本構想（案）の策定について**（諮問）**
２月	審議会水産部会	・水産市場再整備基本構想について
４月	基本構想検討会議	・検討組織とその役割について ・今後の進め方について
６月	ワークショップ	・目指すべき姿等について
８月	ワークショップ	・施設規模・配置等について
	基本構想検討会議	・施設規模・配置等について
11月	審議会水産部会	・基本構想の進捗状況について
12月	審議会	・基本構想の進捗状況について
令和８年(2026 年)		
２月	サウンディング型市場調査	・建設費の低減及び市場利用者の負担軽減に資する方策について
３月	審議会水産部会	・サウンディング型市場調査の結果について
４月	小田原市議会	・サウンディング型市場調査の結果について
５～６月	ワークショップ	・サウンディング型市場調査結果を踏まえた施設配置計画等について
７月	基本構想検討会議	・基本構想（素案）について
	審議会水産部会	・基本構想（素案）について
８月	小田原市議会	・基本構想の進捗状況について
９月	ワークショップ	・基本構想（案）について
９～10月	基本構想検討会議	・基本構想（案）について

２　基本構想（案）について

（１）基本構想（案）の内容について

別紙資料５（概要版）及び別紙資料６（本文）のとおりであり、各章の主な記載内容は、下表のとおりである。

項目	主な記載内容
１章　基本構想策定の背景等	背景、目的、検討体制・経緯
２章　本市場を取り巻く環境	全国、神奈川県内における情勢等
３章　本市場の現状	立地条件、役割、取扱高等
４章　他市場における整備事例	高度衛生管理、にぎわい創出に係る取組
５章　本市場の長期的な在り方	ＳＷＯＴ分析、目指すべき姿等
６章　基本構想の概要	整備方針、整備内容等
７章　再整備スケジュール	工程、再整備のスケジュールイメージ
８章　今後の検討課題	基本計画の策定に向けた検討課題

（２）基本構想（案）に対する市場関係者からの主な意見

基本構想（案）の方向性については、概ね理解が得られた一方、施設の規模や配置の精緻化、具体的な運営方法など、今後さらに検討すべき課題について意見があった。主な意見は、以下のとおりである。

・衛生管理対策については、ルールづくりも含めて、手戻りのないように、施設・設備の整備を進めることが重要である。
・再整備期間中における水産物の運搬方法等について、整理が必要である。
・利用者ごとの負担が見通しにくいため、精度の高い事業費の算定や附帯機能の検討等を進める必要である。

（３）答申書（案）について

別紙資料７のとおりである。重要度の高い意見を付帯意見として取りまとめおり、今後の基本計画の策定において具体化を図ることとしている。

３　今後の予定

審議会からの答申をもとに、令和８年11月上旬に予定されている小田原市議会12月定例会前建設経済常任委員会で報告し、11月中旬頃を目途に基本構想を策定する予定である。

今後のスケジュールイメージとしては、令和９年度に基本計画を策定後、令和10年度以降の事業化を目指し、引き続き検討を進めることとしている。